

記入例（様式1号 認定申請書）

様式第1号（第6条関係）

提出日を記入

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

羽咋市長 様

申請者 住所 羽咋市旭町ア200番地
氏名 羽咋 太郎
電話番号 090-0000-0000

申請者(補助金の交付を受けようとする方)の住所等を記入。被災した住まいから避難している場合は、避難先の住所を記入。

羽咋市被災宅地復旧支援事業補助金認定申請書

羽咋市被災宅地復旧支援事業補助金の認定を受けたいので、羽咋市被災宅地復旧支援補助金交付要綱 第6条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり認定申請します。

記

工事をを行う場所の住所

1 施行場所	羽咋市 旭 町 ア200番地
2 土地所有者	氏名 羽咋 太郎 電話 090-0000-0000
	住所 羽咋市旭町ア200番地
3 被災宅地の状況	液状化による住宅傾斜被害 及び 擁壁被害
4 工事の内容等	<input type="checkbox"/> のり面の復旧工事 <input checked="" type="checkbox"/> 擁壁の復旧工事 (旧擁壁の撤去、擁壁に関する排水施設設置工事含む。) <input type="checkbox"/> 地盤の復旧工事 (陥没への対応工事含む) <input type="checkbox"/> 地盤改良工事 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅基礎の傾斜修復工事
5 工事の期間	着手 令和 8 年 10 月 1 日
	完成 令和 9 年 3 月 10 日
6 工事施工者	住所 石川県金沢市鞍月100丁目100
	会社名 ○○建設株式会社 代表者・職氏名 代表取締役 ○○ ○○○
7 対象工事費	金 9,500,000 円 (別紙見積書のとおりに)
8 交付申請額	金 7,500,000 円

被災宅地の所有者の氏名等を記入してください。また、申請者と所有者が異なる場合、承諾書が必要となります。

被災宅地の状況をわかりやすく記入してください。

工事の内容を選択してください。(複数選択可)

予定している工事の期間を記入してください。

工事施工者の名称等を記入してください。

見積書の総額(税込み工事費)から、対象外工事費と他補助金控除分を引いた金額を記入してください。

※添付書類

- 対象工事の設計図書(位置図、)
- 対象工事の見積書の写し及び工
- 宅地被害等の被災状況を確認
- 対象工事に係る被災宅地の所有者(申請者を除く。)全員または、申請者本人の住所(申請者)の登記簿謄本
- 当該被災宅地の登記全部事項証明書及び字図(公図)
- 申請箇所が住宅の用に供されていたことが確認できる資料(住民票等)
- その他市長が必要と認める書類

(「対象工事費」-50万円)×5/6の計算をした額を記入してください。